

Mini-WAN



～三河港湾事務所だより～

初めての「海の工事現場」に興味津々 ～中学生が衣浦港防波堤の工事現場にて職場体験学習～

衣浦港沖合の防波堤は、施設の老朽化と大規模地震発生時の津波に対する防護効果の低下が懸念される事から、平成26年より防波堤改良工事を進めています。

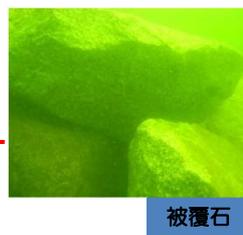
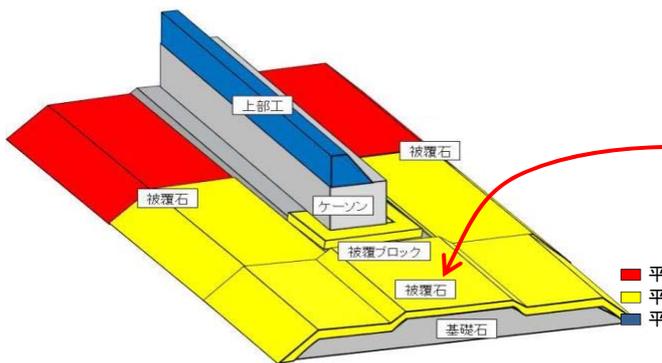
6月24日(水)、愛知県西尾市立一色中学校2年生3名が「職場体験学習」として、防波堤の改良工事現場を訪れました。

参加した3名は、交通船で衣浦港西防波堤に上陸し、1.5トンある被覆石を水中に投入する作業状況を見学後、防波堤上に設置した工事現場の「監視台」から現場全体を確認したり、交通船上で海水を検査する機器を実際に使い水質調査を行うなど様々な体験をしました。工事受注者の徳倉建設(株)の現場責任者からの説明に対しては、熱心にメモを取っていました。

参加した3名からは、『建設業に興味があって、この職場体験を希望し参加しました』『船を高い所から見る事が出来て良かった』といった感想が寄せられ、初めて体験する「海の工事現場」に興味津々の様子でした。

衣浦港防波堤工事について：

平成27年度は、防波堤土台部分の石が津波によって移動・流出することを防止するため、もっとも津波の影響を受けやすい防波堤先端部分に大型(4トン)の被覆ブロックを据付ける工事や、被覆石(1個1.5トン)を投入する工事などを進めます。



- 平成26年度工事箇所
- 平成27年度工事予定箇所
- 平成28年度以降工事予定箇所



被覆石投入を見学



海の水質調査体験中



防波堤上の「監視台」から見学する様子





安全パトロール実施

6月16日（火）に神野地区の耐震強化岸壁の工事現場の安全パトロールを実施しました。

今回安全パトロールを行った現場では重機による作業も行われており、不安全な行動や危険箇所がないかを確認しました。

パトロール後の意見交換では「作業道路の敷鉄板のぐらつき」や「コーンに付けた表示等の掲示物を見やすくする工夫」などの改善意見があり、早速現場では問題箇所の是正が行われました。

これからの暑い季節に熱中症や注意力の低下による事故の発生が懸念されることから、同様のパトロールを月1回定期的に実施するとともに、引き続き工事現場の安全対策強化に取り組んでまいります。



パトロール中の様子



東日本大震災を決して忘れない

～衣浦港・高潮防波堤で働く作業員の命を守る！初の訓練を実施～

6月26日（金）、東日本大震災における津波被害を教訓に、海上で工事を行う作業員が安全かつ迅速に避難出来るよう、衣浦港の国の工事では初となる津波避難訓練を実施しました。

訓練は、衣浦港西防波堤改良工事に携わる潜水土を含む作業員を対象として、南海トラフ巨大地震発生等を想定し、津波襲来情報の工事現場への伝達、海上の作業現場から陸上の指定避難場所までの船舶及び徒歩による避難を行いました。工事現場の潜水土・作業員18名が参加し、南海トラフ等大地震の発生で想定される津波の到達時間5分以内に、工事現場である衣浦港西防波堤付近の海上から指定避難場所の衣浦小学校へ避難できる事を確認しました。

訓練参加者からは、携帯電話が不通となった場合の情報伝達手段・体制の必要性や、潜水土の海中からの緊急浮上による潜水病への対応や病院への搬送方法の検討、徒歩による避難における安全確保の必要性など様々な意見が出され、「避難計画」策定の必要性・重要性を再確認した訓練となりました。



避難訓練中の様子

三河港湾ぎャラリー



作品No.35
衣浦滞船

海とみなとの相談窓口



全国共通フリーダイヤル
おいに よくなれ みなと
0120-497-370

受付時間※/9:00～12:00と13:00～17:00
(土・日・祝祭日を除く)
※一部の地域を除きます。

国土交通省 中部地方整備局



三河港湾事務所

〒441-8075 愛知県豊橋市神野ふ頭町1番地1
TEL 0532-32-3251 FAX 0532-32-5049

衣浦港事務所

〒475-0831 愛知県半田市11号地2番地
TEL 0569-21-2311 FAX 0569-21-2312

<http://www.mikawa.pa.cbr.mlit.go.jp/>